

自分に合わせて自分でつくる 世界に一つの曲げわっぱ

「ものづくり」を通して
手づくりの豊かさを見つめる2日間



大工に
イチから教わる
わっぱ
づくり

講師が修繕を
手がける
古民家
見学

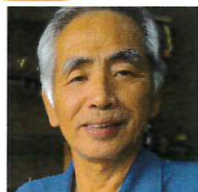
みんなでつくる
里山
ごはん

昔から弁当箱として親しまれ、
日本人の心がぎゅっとつまった「まげわっぱ」

大工歴五十年の棟梁に教わりながら、
寸法出しから曲げ、接着、仕上げまで、
通常は二週間にかかると言われるわっぱ作りの工程を二日間に凝縮。

職人の粋な心にふれ、技を教わりながら、木のある暮らしについて考えます。

講師



工房「自遊人」代表 小杉和志

曲げわっぱは本来、自分で作って自分で持っていく物。
実は特殊な技術は不要で、あり合わせの材料で手づくりできます。
ものは「自分に合わせて、自分でつくる」。
とにかく手づくりに興味がある人に来てほしいです。
一緒にいろいろお話をしながら楽しく作りましょう！



日程 11月25日(土)11時~26日(日)15時

定員 15名(最小催行8名)

場所 ホールアース自然学校

対象 高校生以上の大人

参加費 ￥19,000円/人

(講習費、曲げわっぱ材料費、仕上げ代、3食の食材費、施設使用料を含む)

【お申込み】

ホールアース自然学校(担当:栗田)
〒419-0305 静岡県富士宮市下柚野165
TEL: 0544-66-0152 Mail: info@wens.gr.jp
ホームページからお申し込みいただけます。



「曲げわっぱ」とは

杉や檜を使用して作られた日本の伝統工芸品。
古くから、おひつや弁当箱として使われてきた。